

平成 28 年度

# 事業計画

公益財団法人 全日本弓道連盟

## 平成 28 年度 事業計画

### I. 事業方針

公益財団法人全日本弓道連盟（以下「本連盟」）は、日本の伝統文化である弓道の継承ならびに斯道の普及振興に努める公益法人としての役割と責任を強く認識し、定款ならびに改革大綱に基づく運営指針に従い、事業を遂行する。事業の推進にあたっては、透明・公正なルールに則った公益的な事業活動を国内外で展開するとともに、弓道活動を通じ社会に貢献できる人材の育成・輩出に取り組むものとする。

平成 27 年にスポーツ庁が設置され、我が国はスポーツ政策の転換期を迎えた。すなわち、さまざまな役割を果たしている関係省庁全体が取りまとめられ、健康増進や地域の活性化、国際的地位の向上など、スポーツを総合的、一体的に発展させていく仕組みが作られたのである。2020 年東京オリンピック・パラリンピックの成功はもとより、「スポーツ基本法」に謳われた、世界共通の人類の文化としてのスポーツを国民に普及させ、さらに『スポーツと環境』『スポーツと福祉』など、スポーツを通じて様々な課題を改善・克服する極めて大きな役割を果たすことが期待される。

本連盟においても、これらスポーツ界の動きに関し、国・関係省庁・日本体育協会・日本オリンピック委員会・日本武道館との強固な連携のもと、スポーツ界の発展への様々な取り組みを図ることが求められる。殊に『スポーツと環境』の問題については、弓人が日々使用する矢羽の取り扱いに関し、昨年「矢羽の使用に関する準則」を制定した。これにより弓人各位の認識を深め、意識の改善と一層の法令遵守の精神を持つとともに、日本古来の伝統文化の弓道として、環境に配慮した矢羽を適正に使用することを目指す。矢羽を取り巻く懸案に関しては関係者に対し、しかるべき措置を講ずるべく、早期決着を目指す。全日本弓道具協会など関係団体と連携の上啓発活動を推進し、再発防止にさらに取り組む。

本連盟は平成 28 年度も引き続き「改革大綱」に則り推進している組織の抜本的な改革に取り組む、斯界のさらなる発展を目指す。評議員会・理事会・部会など本連盟機関と加盟団体がそれぞれの役割を果たす中で、適正かつ効率的に各事業の運営を行うことで、公益目的事業の充実や適正な運営・実施を図り事業目標の達成を期す。併せて各種の弓道統括団体、国際弓道連盟および同加盟各国とともに国際関連の強化・推進の支援、中学校武道必修化に係わるジュニア層育成の施策の実施、裾野拡充を目的とした施策の策定・検討を行う。

本年度は、特にアンチドーピングの問題にも向き合い、JADA への加盟を目指し、検討を進める。また中長期的な施策として公認資格制度の策定により、一層の公平公正な審査会・競技会・講習会の運営を図るものとする。

## II. 事業内容

平成 28 年度は、弓道の継承、普及振興に関する下記の事業について、それぞれの事業個々に主旨・目的を定め推進する。

### 1. 弓道指導者の育成事業

#### (1) 中央研修会

〔主旨・目的〕

日本の伝統文化である弓道への理解を深め、弓道の精神を涵養し、指導者としての識見を高め、指導力の向上を図り、弓道修練の理念を体得することを目指す。

#### (2) 地区指導者講習会（11 地区）

〔主旨・目的〕

本連盟加盟団体並びその地域における指導者の育成強化を図る。

#### (3) 指導者育成講習会（10 地区）

〔主旨・目的〕

本連盟加盟団体並びに地域の若年層における人材育成を目的とし、将来的への指導者としての見識を高め、射術・技能の向上を図る。

#### (4) 学校弓道指導者講習会（5 地区）

〔主旨・目的〕

中学校保健体育における武道必修化を踏まえて、学校弓道指導者について専門的な研修を行い、指導上の問題について研究協議し、指導者の育成と資質の向上を図る。

#### (5) 主任講師研修会・講師研修会

〔主任講師／主旨・目的〕

次年度の各種講習会に出向する主任講師の候補者を招聘し、指導要領・指針など、本連盟としての方針の統一を図り、講師研修会における課題の周知を目的とする。

〔講師／主旨・目的〕

次年度の各種講習会に出向する中央講師の候補者を招聘し、指導要領・指針など、本連盟としての方針の統一を図ることを目的とする。

#### (6) 範士研修会

〔主旨・目的〕

弓界最高峰の位である範士各位の自己研鑽と、当該年度における本連盟の指導指針の周知を行うとともに相互の親睦を図る。

#### (7) 全国弓道指導者研修会（日本武道館共催）

〔主旨・目的〕

中学校保健体育における武道必修化を踏まえて、ジュニア層への指導者育成を目的とし、学校弓道指導者について専門的な研修を行い、その指導者の育成と資質の向上を図る。

#### (8) 海外講習会

〔セミナー講師派遣（3 地区）／主旨・目的〕

世界各地で行われる国際セミナー（主催：国際弓道連盟）の実施に際し、本連盟・中央講師を派遣して日本の伝統文化である弓道の正しい海外普及振興を図るとともに海外指導者の育成を目指す。（欧州、米国、アジア・オセアニア）

〔特別外国講習会（2 地区）／主旨・目的〕

海外各地域における指導者層の育成にあたり、海外での指導者の指導統一を図るとともに国際的指導の育成を強化し、指導者層の充実を図ることを目的とする。

（東京、名古屋）

## 2. 弓道競技力の向上事業

### (1) 全日本弓道大会

#### 〔主旨・目的〕

弓道技能の向上および弓友相互の親睦を図るとともに、弓道の発展に寄与することを目的とする。

※大会に併催し、大会役員、参加者を対象に懇親会を実施する。

### (2) 全日本男子弓道選手権大会・全日本女子弓道選手権大会

#### 〔主旨・目的〕

本連盟における最高峰の競技会と位置付け、日本弓道の継承および弓道技能の向上を目指すとともに心技体にかなった射手の育成を図ることを目的とする。

### (3) 全日本弓道遠的選手権大会

#### 〔主旨・目的〕

本連盟における最高峰の遠的競技会と位置付け、弓道技能の向上を目指すとともに心技体にかなった射手の育成を図ることを目的とする。

### (4) 全国中学生弓道大会

#### 〔主旨・目的〕

中学校教育の一環として、中学校生徒に広く弓道競技の実践の機会を与え、技能向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身とも健康な中学校生徒を育成するとともに、相互の親睦を図る。

### (5) 全国高等学校弓道選抜大会

#### 〔主旨・目的〕

高等学校教育の一環として、高等学校生徒に広く弓道競技の実践の機会を与え、技能の向上とジュニア層の育成とともに、相互の親睦を図る。

### (6) 全国大学弓道選抜大会

#### 〔主旨・目的〕

大学弓道の育成を主眼とし、弓道競技の実践の機会を与え、技能の向上を図るとともに相互の親睦を図る。

### (7) 明治神宮奉納全国弓道大会

#### 〔主旨・目的〕

弓道技能の向上および弓友相互の親睦を図るとともに、弓道の発展に寄与することを目的とする。

### (8) 国民体育大会・弓道競技

#### 〔主旨・目的〕

広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものである。

### (9) 全日本教職員弓道選手権大会

#### 〔主旨・目的〕

青少年の指導・育成に携わる教職員弓友の技能の向上および相互の親睦を図るとともに弓道の発展に寄与することを目的とする。

(10) 全日本勤労者弓道選手権大会

〔主旨・目的〕

職域弓道の普及振興、弓道技能の向上および相互の親睦を図るとともに弓道の発展に寄与することを目的とする。

(11) 全日本少年少女武道（弓道）錬成大会

〔主旨・目的〕

全国の中学生を対象に基本錬成を主眼とし、弓道の正しい普及並びに心身の練磨と相互の親睦を図り、我が国の将来を担う青少年の健全なる育成に資する。

(12) 全国高等学校弓道大会（高校総体弓道競技）

〔主旨・目的〕

高等学校教育の一環として高等学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り心身ともに健全な高等学校生徒を育成すると共に、高等学校生徒の相互の親睦を図る。

3. 称号の査定及び段級の審査事業

〔主旨・目的〕

称号の査定＝弓道指導に必要な学識、教養及び実力、人格等について審査により査定を行い、当該の称号を授与する。

段級の審査＝研鑽練磨の実力、各々の技量について審査により評価、当該の段級位を認許し、もって斯道の奨励振興に資するものとする。

(1) 定期中央審査

〔実施概要〕

全国5都市（京都、仙台、福岡、東京、名古屋）において教士の査定、六～八段の各種別の審査を行う。

(2) 臨時中央審査

〔事業概要〕

全国9地区において錬士の査定、六、七段の各種別の審査を行う。

※北海道地区においては、教士の査定を実施

(3) 錬士臨時中央審査

〔事業概要〕

全国9地区において錬士の査定を行う。

(4) 特別臨時中央審査

〔事業概要〕

上記(1)～(3)のほか、下記により称号の査定、段級の各種別の特別審査を行う。

- 1) 【東京】特別臨時中央審査（錬士、教士）
- 2) 【東京】特別学生臨時中央審査（春・秋／初～五段）
- 3) 【学校弓道指導者講習会】特別臨時中央審査（5地区／初～参段）
- 4) 【鹿児島】特別教職員臨時中央審査（錬士、初～六段）
- 5) 【福岡】特別女子臨時中央審査（錬士、四～七段）
- 6) 【都城】特別臨時中央審査（錬士、六、七段）
- 7) 【外国】特別審査（アジア・オセアニア＝初～六段、錬士／米国、欧州＝初～五段）

(5) 地方・連合審査

〔事業概要〕

上記(1)～(4)の中央審査のほか、加盟団体ならびに加盟団体連合会(=審査会実施の要件を満たす団体)には、それぞれ四段以下の段級位、五段以下の段級位の審査を委託して実施する。

(6) 称号・段位審議会

〔事業概要〕

下記事項の審議を行う。

- 1) 範士及び九段以上の段位の選考に関する事
- 2) 一般及び特別推薦の選考に関する事
- 3) 追授の選考に関する事
- 4) 中央審査会における審査結果に対する異議申し立ての対応に関する事

4. 弓道の普及振興に関する事業

(1) 大会賞品等の補助

〔主旨・目的〕

各種弓道団体が実施する競技会を対象に、賞状・賞品等を下付し、もって斯道の普及振興を奨励する。

(2) 中学校武道必修化に係わる弓具支援

〔主旨・目的〕

中学校武道必修化にあたり、弓道授業を採択する中学校に対し、授業実施に必要な数量の弓道具一式を贈呈する。また学校体育「武道」指導資料として、『弓道授業指導の手引』の刊行・配布を行う。

(3) ジュニア普及振興事業への助成

〔主旨・目的〕

都道府県弓道連盟(本連盟加盟団体)が連合会単位で実施するジュニア層の普及振興事業に対し、助成を行う。

(4) 全国9地区連合会への助成(地域別助成金)

〔主旨・目的〕

都道府県弓道連盟(本連盟加盟団体)が連合会単位で実施する事業に対し、助成を行う。

(5) 全日本学生弓道連盟・全国高等学校体育連盟弓道専門部への助成

〔学連／主旨・目的〕

全日本学生弓道連盟が実施する事業に対し、助成を行う。

〔高体連／主旨・目的〕

全国高等学校体育連盟弓道専門部が実施する事業に対し、助成を行う。

(6) 各地区女子弓道大会(東・中・西)への助成

〔主旨・目的〕

東日本、中日本、西日本の各地区で実施する女子弓道大会について、それぞれに助成を行う。

(7) 国際弓道連盟助成金

〔主旨・目的〕

国際弓道連盟が実施する事業に対し、助成を行う。

5. その他のこの法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 矢羽の使用に関する準則の周知・徹底

加盟団体を対象として準則の運用に関する説明会を開き、周知・徹底を図る。

(2) 『弓道教本』第1巻の字句の修正

(3) 前述1～4の事業に加え、本連盟の目的の達成にあたり、事業を広く社会に公示するための以下の広報活動（月刊誌、指導書等の刊行、HP運営）を行う。

①弓道情報を発信する月刊誌を刊行し、図書館や武道館等の各種公共機関に対して無償で配布、本連盟が行う事業の告知や報告、方針等について広く周知を行う。

②指導書および視聴覚教材の作成・頒布により、広く弓道実践者の技能の向上に役立てる。希望者には、頒布を行う。

③公式ホームページを開設し、本連盟が行う事業の告知や報告、弓道情報の公告など、広く情報の発信を行う。

6. 法人運営に関する諸会議の開催について

(1) 理事会

6月、9月、11月及び3月の年4回開催

(2) 定時評議員会

6月に開催

(3) 全国地連会長会議・研修会

11月に開催

(4) 全国地連事務担当者会議

5月に開催

(5) 部会ほか各種委員会

必要に応じ開催

平成28年度 公益財団法人全日本弓道連盟 行事計画(案)

凡例：●大会、▲審査会、◆講習会・研修会

平成28年3月3日現在

	開催期日	名称	開催地	会場	備考
4月	7～9日	◆ 第5回アジア・オセアニアセミナーA	愛知県名古屋市	日本ガイシスポーツプラザ弓道場	※国際弓道連盟主催
	10日	▲ 【名古屋】 特別外国臨時中央審査会A	愛知県名古屋市	日本ガイシスポーツプラザ弓道場	
	12日～14日	◆ 第5回アジア・オセアニアセミナーB	愛知県名古屋市	日本ガイシスポーツプラザ弓道場	※国際弓道連盟主催
	15日	▲ 【名古屋】 特別外国臨時中央審査会B	愛知県名古屋市	日本ガイシスポーツプラザ弓道場	
	17日～19日	◆ 第5回アジア・オセアニアセミナーC	愛知県名古屋市	日本ガイシスポーツプラザ弓道場	※国際弓道連盟主催
	20日	▲ 【名古屋】 特別外国臨時中央審査会C	愛知県名古屋市	日本ガイシスポーツプラザ弓道場	
	23・24日	▲ 【関東地区】 臨時中央審査会	群馬県前橋市・高崎市	ALSOK川本武道館弓道場・高崎市弓道場	
		◆ 【四国】 地区指導者講習会	香川県三豊市	三豊市弓道場	
◆ 【四国】 指導者育成講習会		高知県高知市	高知県立弓道場		
5月	2・3日	● 第67回全日本弓道大会	京都府京都市	京都市勤業館「みやこめっせ」	
	4・5日	▲ 【京都】 定期中央審査会	京都府京都市	京都市勤業館「みやこめっせ」	
	6日	▲ 【近畿地区】 錬士臨時中央審査会	京都府京都市	京都市勤業館「みやこめっせ」	
	14・15日	▲ 【東京】 特別学生臨時中央審査会<5月>	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	
		◆ 【北海道南】 地区指導者講習会	北海道札幌市	北海道立総合体育センター弓道場	
		◆ 【北海道北】 地区指導者講習会	北海道旭川市	旭川市誠心館弓道場	
		◆ 【東北】 地区指導者講習会	岩手県盛岡市	岩手県営武道館弓道場	
		◆ 【東海】 地区指導者講習会	岐阜県大垣市	大垣市武道館	
		◆ 【東海】 指導者育成講習会	三重県津市	三重武道館	
	21・22日	▲ 【東海地区】 臨時中央審査会	岐阜県岐阜市	岐阜メモリアルセンター長良川弓道場	
		◆ 【北信越】 地区指導者講習会	福井県福井市	福井県立武道館弓道場	
		◆ 【近畿】 地区指導者講習会	奈良県奈良市	奈良市弓道場	
		◆ 【東北】 指導者育成講習会	福島県郡山市	郡山総合運動場開成山弓道場	
◆ 【北信越】 指導者育成講習会		新潟県西蒲原郡	彌彦神社弓道場		
6月	4・5日	◆ 【関東北】 地区指導者講習会	埼玉県さいたま市	県営大宮公園弓道場	
		◆ 【関東南】 地区指導者講習会	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	
		◆ 【関東北】 指導者育成講習会	千葉県千葉市	千葉県総合スポーツセンター弓道場	
		◆ 【関東南】 指導者育成講習会	神奈川県横浜市	神奈川県立武道館弓道場	
	5日	▲ 【九州地区】 錬士臨時中央審査会	熊本県熊本市	熊本市南部総合スポーツセンター弓道場	
	10～12日	● 第63回全日本勤労者弓道選手権大会	愛媛県松山市	愛媛県総合運動公園弓道場	
	11・12日	◆ 【中国】 地区指導者講習会	岡山県倉敷市	倉敷運動公園弓道場	
	12日	▲ 【北信越地区】 錬士臨時中央審査会	富山県射水市	射水市大島弓道場	
	18・19日	◆ 【九州】 地区指導者講習会	長崎県長崎市	長崎市営弓道場	
		◆ 【近畿】 指導者育成講習会	奈良県奈良市	奈良市弓道場	
		◆ 【中国】 指導者育成講習会	島根県松江市	島根県立武道館弓道場	
		◆ 【九州】 指導者育成講習会	熊本県熊本市	植木弓道場	
19日	▲ 【北海道地区】 錬士臨時中央審査会	北海道深川市	深川市総合体育館弓道場		
25・26日	● 第28回全国大学弓道選抜大会	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場		
26日	▲ 【中国地区】 錬士臨時中央審査会	岡山県倉敷市	倉敷運動公園弓道場		
7月	1・2日	▲ 【仙台】 定期中央審査会	宮城県仙台市	宮城県弓道場	
	3日	▲ 【東北地区】 錬士臨時中央審査会	宮城県仙台市	宮城県弓道場	
	16・17日	◆ 【北海道】 指導者育成講習会	北海道深川市	深川市総合体育館弓道場	
	18日	● 全日本少年少女武道(弓道)錬成大会	東京都千代田区	日本武道館	※(公財)日本武道館共催
	23・24日	◆ 学校弓道指導者講習会(東B)	茨城県水戸市	茨城県武道館弓道場	
		◆ 学校弓道指導者講習会(中)	京都府京都市	京都市武道センター弓道場	
		◆ 学校弓道指導者講習会(西A)	島根県松江市	島根県立武道館弓道場	
◆ 学校弓道指導者講習会(西B)		宮城県都城市	都城市早水公園体育文化センター弓道場		



8月	3～6日	●	第61回全国高等学校弓道大会	鳥取市米子市	鳥取県立武道館	※(公財)全国高等学校体育連盟共催
	11・12日	●	第47回全日本教職員弓道選手権大会	茨城県水戸市	茨城県武道館弓道場	※全日本教職員弓道連盟共催
	13日	▲	【茨城】特別教員臨時中央審査会	茨城県水戸市	茨城県武道館弓道場	
	20・21日	●	第13回全国中学生弓道大会	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	
	27・28日	▲	【北海道地区】臨時中央審査会	北海道札幌市	北海道立総合体育センター弓道場	
	28日	▲	【四国地区】錬士臨時中央審査会	香川県高松市	香川県立武道館弓道場	
9月	3・4日	▲	【福岡】定期中央審査会	福岡県福岡市	福岡県立武道館・東平尾公園博多の森弓道場	
	10・11日	▲	【北信越地区】臨時中央審査会	石川県金沢市	石川県立武道館弓道場	
	16～18日	●	天皇盃第67回全日本男子弓道選手権大会	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	
	18～20日	●	皇后盃第49回全日本女子弓道選手権大会	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	
	30日～10月2日	◆	中央研修会	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	
10月	1・2日	▲	【中国地区】臨時中央審査会	山口県山口市	維新百年記念公園弓道場	
	7～10日	●	第71回国民体育大会弓道競技	岩手県奥州市	水沢弓道場	
	15・16日	◆	学校弓道指導者講習会(東A)	北海道函館市	函館市千代台公園弓道場	
	16日	▲	【関東地区】錬士臨時中央審査会	千葉県千葉市	千葉県総合スポーツセンター	
	21～23日	●	第67回全日本弓道遠の選手権大会	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	
	29・30日	▲	【東北地区】臨時中央審査会	岩手県盛岡市	岩手県営武道館弓道場	
	30日～11月2日	◆	【東京】特別外国講習会	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	※国際弓道連盟主催
11月	3日	●	明治神宮奉納全国弓道大会	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	
	4～6日	▲	【東京】定期中央審査会	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	
	13日	▲	【東海地区】錬士臨時中央審査会	三重県鈴鹿市	鈴鹿市武道館弓道場	
	16～18日	◆	範士研修会	岐阜県岐阜市	岐阜メモリアルセンター長良川弓道場	
	21・22日	▲	【九州地区】臨時中央審査会	大分県別府市	別府アリーナ	
	25～27日	▲	【東京】特別学生臨時中央審査会<11月>	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	
	29～30日	◆	全国地連会長会議・研修会	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	
12月	3・4日	▲	【近畿地区】臨時中央審査会	奈良県橿原市	橿原公苑弓道場	
	17・18日	▲	【東京】特別臨時中央審査会	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	
	23～25日	●	第35回全国高等学校弓道選抜大会	愛知県名古屋市	日本ガイシホール	※(公財)全国高等学校体育連盟共催
1月	30日～2月2日	◆	【名古屋】特別外国講習会	愛知県名古屋市	日本ガイシスポーツプラザ弓道場	※国際弓道連盟主催
2月	3～5日	▲	【名古屋】定期中央審査会	愛知県名古屋市	日本ガイシスポーツプラザ弓道場	
	17～19日	◆	第5回全国弓道指導者研修会	千葉県勝浦市	日本武道館研修センター	※(公財)日本武道館共催
3月	6日	▲	【福岡】特別女子臨時中央審査会	福岡県福岡市	東平尾公園博多の森弓道場	
	8・9日	◆	主任講師研修会	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	
	10～12日	◆	講師研修会	東京都渋谷区	全日本弓道連盟中央道場	
	18・19日	▲	【四国地区】臨時中央審査会	徳島県徳島市	徳島県立中央武道館弓道場	
	27日	▲	【都城】特別臨時中央審査会	宮崎県都城市	都城市早水公園体育文化センター	